

学校説明会オンラインで受けたご質問

入試

Q1：帰国生入試の願書は、持ち込みだと聞いたのですが、コロナもあり帰国するのは難しいのが現状です。代理人による願書持ち込みは可能ですか。その場合、気をつけることはありますか。

A1：可能です。祖父母、親戚、お知り合いの方等、願書提出の際、何か問題があった時に、すぐに保護者に連絡がとれる方であれば、問題ありません。

Q2：10月5日から配布される入試要項には願書も同封されているということでしょうか。

A2：はい、同封されています。

Q3：帰国生入試を受験したいと考えていますが、他校との併願も可能ですか。

A3：本校の合格発表の前に他校を受験することは可能ですが、本校に合格し入学手続きが終了した後の入学辞退はしないでください。

Q4：編入試験は毎年行っているのでしょうか

A4：毎年行うとは限りません。

Q5：令和2年度の内部生から学年全体の人数が減っていると思いますが、募集状況はどのようになりますか？

今年の帰国枠の面接試験における形式は、コロナ感染防止対応のため例年から変更ありますか？

A5：募集人数など生徒募集に関わる詳細は、その年度の生徒募集要項をご参照ください。

学校生活

Q6：渋谷からバスで通うことは可能でしょうか。

A6：可能です。

Q7：自転車で通学することは可能ですか？

A7：はい、可能です。入学後に自転車通学の登録をしてください。

Q8：女子生徒がズボンで生活することは可能ですか。

A8：女子の制服はスカートとなっています。体育の授業など運動するとき以外は、原則ズボンで生活することはできません。

Q9：登校時間をお教えてください。

A9：8時20分までに登校してください。8時30分から授業が始まります。

Q10：弓道場が設備されているようですが、現在弓道部は活動されていないのでしょうか？とても興味があります。

A10：弓道部は活動しています。

Q11：生徒の方の学校紹介の中の、部活動一覧(運動部)に陸上部がありませんでした。ホームページにはあったのですが、来年度以降の活動はあるのでしょうか。

A11：陸上部は現在活動しています。来年度も継続の予定です。

進路指導・留学など

Q12：学芸大学への進学というのはどの程度しやすいのでしょうか。

A12：附属高校という名称から考えられるような特別な進学のしやすさはないと思ってください。

Q13：各学年の留学者（日本から海外へ）の割合。また実際どのような国に、どのようなプログラムで行っているのか伺えたら幸いです。

A13：2020年度はコロナウィルス感染症に伴う世界情勢で、3名の渡航でしたが、2019年度は11名が1年程の留学に出発しました。アメリカへの渡航が一番多く、AFS・IF・YFUなどの各種留学斡旋業者を通じて、留学に参加しております。本校では、Tazaki財団による英国留学の実績も4名ほどあります。

Q14：入学後に、海外の高校に一年間留学に行く事は可能でしょうか？その場合は、復学後は一つ下の学年に入ることになるのでしょうか？

A14：本人の希望や在籍中の成績により、在籍学年に戻ることができる留学と、休学をして留学をする2つの方法がございます。休学の場合は、学年が原級留め置きとなります。詳しくは入学後にご相談下さい。